

掲示板

「掲示板」は毎月1日号に掲載します。
 次回2月1日号の締め切りは1月8日㊦です。
 詳しくは、本庁秘書広報課広報係 ☎21-8182へ。

サッカー キッズ団員募集

- ◆活動日…毎週㊤9:30~11:00
- ◆活動場所…NEC体育館を中心に、一関文化センター、河川敷など
- ◆対象…幼稚園年中組~小学2年までの男女
- ◆会費…500円/月※会費の徴収は年2回。初年度のみスポーツ保険料(800円)を徴収
- ◎問い合わせ先…槻山 ☎090-7661-5165

凧作り教室・子供手作り凧揚げ大会

- 手作りたこを持って集まり、元気いっぱい大空高く揚げよう！温かいおやつも用意しています。
- 【やさしい凧作り教室】**
- ◆日時…2月13日㊤13:00~16:00
 - ◆会場…一関文化センター小ホール
 - ◆参加料…無料
- 【子供手作り凧揚げ大会】**
- ◆日時…2月14日㊤受け付け12:30、大会13:00~14:30
 - ◆場所…磐井川河川公園(山目側)
 - ◆対象…園児・小学生とその家族
 - ◆参加料…無料
 - ◆内容…手作り凧揚げコンテスト(デザイン賞・高度賞・ファミリー賞)
 - ◆申し込み…凧作り教室・凧揚げ大会共に1月31日㊤までにはがきまたはファクスで住所・氏名・学校名・学年・保護者名を記入の上、下記までお申し込みください。
 - ◎申込先・問い合わせ先…一関ライオンズクラブ事務局 ☎021-0031 一関市青葉1-5-2 ☎/FAX23-4445

第3回県南餅つき唄コンクール

- 両磐地区に伝わる民謡「県南餅つき唄」のコンクール参加者を募集します。参加者には、各賞と記念品を進呈。また、観覧もお待ちしています。
- ◆日時…1月17日㊤10:00~
 - ◆会場…道の駅「厳美溪」ふれあい館 特設会場
 - ◆受付期限…1月12日㊤
 - ◆参加料…無料
 - ◎問い合わせ先…道の駅「厳美溪」 ☎29-2000

シニアスキー教室

- 初心者から上級者までどなたでも参加できます。安全で楽しいスキー技術の講習を行います。
- ◆日時…1月17日㊤9:30~15:00
 - ◆会場…まつるベスノーランド
 - ◆対象…男性55歳、女性50歳以上
 - ◆受講料…2000円(リフト・昼食代は含みません)
 - ◆講師…全日本スキー連盟公認指導員が技術に応じ班別に講習
 - ◆受付期限…1月11日㊤
 - ◎問い合わせ先…まつるベゴールドスキークラブ・古川 ☎24-2442 または鹿野 ☎24-2388

「ちゃちりの会(表具)」会員募集

- パネル表具からミニ屏風まで、楽しみながら一緒に作ってみませんか。
- ◆活動日…第1・3㊤13:30~15:30
 - ◆会場…女性センター
 - ◆講師…小賀坂和典さん
 - ◎問い合わせ先…女性センター ☎21-2145

「ソーイングクラブ(洋裁)」会員募集

- 洋裁を学習して作る楽しみを体験してみませんか。たんすで眠っている着物のリフォームも行っています。
- ◆活動日…第2・4㊤10:00~15:00
 - ◆会場…女性センター
 - ◆講師…畠山恵美子さん
 - ◎問い合わせ先…女性センター ☎21-2145


しんきん文化講演会

- がん検診に関する啓発活動の一環として講演会を開催します。
- ◆日時…1月20日㊤14:00~15:00
 - ◆会場…一関文化センター大ホール
 - ◆内容…山田邦子さん(タレント、女優)による講演「大丈夫だよ、がんばろう！」
 - ◆入場…入場は無料ですが整理券が必要です。最寄りの営業店にお問い合わせください。
 - ◎問い合わせ先…一関信用金庫営業推進部 ☎23-6111

太極拳・中国語・中国の歴史の各講座

- 日本中国友好協会一関支部では、日中友好のための市民講座を次のとおり開催します。開講期間は1月から3月で、会場はいずれも一関公民館です。
- 【太極拳講習会】**
- ◆日時…第1・2・3㊤18:30~20:00
- 【中国語講座】**
- ◆日時…第1・2・3㊤14:30~16:00
- 【悠久5000年中国の歴史講座】**
- ◆日時…第4㊤18:30~20:00
- ◎問い合わせ先…同支部・島貫 ☎/FAX 25-4167

新春経済講演会

- 
- ◆日時…1月29日㊤14:00~15:30**
- ◆会場…ペリーノホテル一関**
- ◆テーマ…「どうなる日本の政治と経済動向」**
- ◆講師…三反園訓さん(テレビ朝日コメンテーター・写真)**
- ◆聴講料…無料**
- ◎問い合わせ先…一関商工会議所 ☎23-3434

舞草刀研究会新春名刀鑑賞会

- ◆日時…1月31日㊤13:00~16:00
- ◆会場…一関総合防災センター3階大会議室
- ◆内容…刀剣に触れ、姿、鍛え肌、刀文、帽子、茎を鑑賞。参考刀7口、鑑定刀5口。お楽しみ鑑定入札(上位に景品があります)
- ◆刀剣の手入れ…当日会場にて、大切な文化財を後世に残すため、会員以外の刀剣も持参いただければ無償で手入れします
- ◎問い合わせ先…舞草刀研究会事務局・佐藤 ☎28-2370



脇指 銘 源清磨(文化庁所蔵)
 菖蒲造り、庵棟(いおりむね)、反りごく浅くつく。板目肌に杢目交じり、地沸(じにえ)厚くついた地鉄(じがね)。刃文は大互(おおく)の目乱れ、丁子交じり、足長く入り、金筋(きんすじ)、砂流(すなが)し激しくかかる。刃縁沸(はぶち)にえ)ついて明るく冴える。帽子は激しく掃きかけ、小丸(こまる)に返る。

戦後、連合国軍(GHQ)によって、武装解除の一環として全国で接収された刀剣類。その多くが海外流出や海洋投棄されたといわれます。

関東では、東京都北区赤羽にあった米軍第八軍兵器補給廠に集められました。これらを通称「赤羽刀」といいます。このうち、美術的価値を認められた赤羽刀が日本側に引き渡され、所有者が判明したものは返却され、判明しなかったものは東京国立博物館に長く保管されてきました。平成7(1995)年、「接収刀剣類に関する法律」が制定され、再調査で所有者が確定したものは返却され、所有者が確定しなかったものは国の帰属となりました。そして11年には、これら赤羽刀の公開や活用を図るために全国の公立博物館などに譲与されました。

ここに紹介する日本刀も赤羽刀です。菖蒲の葉に似た形の脇指で、地鉄には、木材でいう板目に似た模様が精美に表れています。刃文は大小の基石が連なったような様子がさええざえとしていて、光にかざすと、その中にきらりと輝きを放つ筋や砂にほ

うきで掃いたような線が激しくかかっています。気迫がこもった名刀です。

作者は源清磨、本名山浦環(まのやまのたま)といひ、幕末の江戸四谷に住んでいました。清磨は、鎌倉時代の名工正宗に代表される相模国(神奈川県)の刀工の作風を目指し、正宗に迫らんとする技量の高さから、周囲から四谷正宗とも呼ばれていました。その人氣は衰えることなく、現代に至るまで絶大なものがあります。

このような名刀も接収刀剣類の中には数多くあったと思われまふ。その中で赤羽刀と呼ばれて今日に残された一群は、そのきらめきを次の世代に伝えることが許された幸運な日本刀と言えるでしょう。

芦東山記念館

大東町浜民字伊勢堂71-17 ☎75-3861

「芦東山の生涯」の頒布

21年12月1日、「芦東山の生涯」学問は人々の幸せのために」を発刊しました。漢字にルビを入れるなど子供たちにも分かるように、東山の生涯や業績をまとめています。1冊600円で当館にて販売しています。

郵送の場合はお問い合わせください。

☎21-8182

室根町出身の奥玉竹露(道子)さんが絹に描いた水墨画や、技法用具などを展示紹介します。

■会期：1月24日㊤まで


【講演会】

「水墨画をとおして考えさせられた生きがい」の演題で奥玉さんが講演します。

■日時：1月19日㊤13時30分~14時30分 ※聴講無料

【展示説明会】

■日時：1月11日㊤10時~14時 ※入館券が必要



博物館

Ichinoseki City Museum

だより

連合国軍に接収された「赤羽刀」
 脇指 銘 源清磨